

哲学入門

科目到達目標: 哲学の基本的な問題を理解し、自分で問題を考えることができる。

科目責任者(所属教室): 鈴木 生郎(教育センター)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/7(金)	2	261	哲学とは何か	鈴木 生郎	教育センター	哲学がどのような学問であるかを知り、哲学を学ぶことの意義を考えられる。	哲学、知を愛すること、哲学的問題を考えることの意義
2	10/14(金)	2	261	宇宙の始まりについて考える	鈴木 生郎	教育センター	宇宙の始まりに関する哲学的問題を理解し、様々な回答を批判的に評価できる。	ビッグバン、充足理由律、論証、神、理由、無限後退
3	10/21(金)	2	261	芸術を芸術にするもの	鈴木 生郎	教育センター	あるものが芸術作品であることの定義を考えることがどのようなことかがわかる	芸術作品、定義、本質、必要十分条件
4	10/28(金)	2	261	心と脳	鈴木 生郎	教育センター	心と脳の関係についての哲学的立場について、その利点と難点がわかる。	心と脳の関係、二元論、一元論
5	11/4(金)	2	261	ロボットは心をもてるか	鈴木 生郎	教育センター	ロボットは心をもつことができるか、という問題に関する哲学的立場を評価できる。	ロボット、心、中国語の部屋
6	11/11(金)	2	261	他人の心	鈴木 生郎	教育センター	他人に心があることをどうやって知なのかという哲学的問題を検討できる。	他人の心、懐疑論、類推、論理的行動主義、
7	11/18(金)	2	261	レポートの準備と授業の振り返り	鈴木 生郎	教育センター	レポートの書き方と注意点について学ぶ。これまでの授業の論点を明確化できる。	レポート、形式、引用と参照、剽窃、文献
8	11/25(金)	2	261	ディスカッション(1)	鈴木 生郎	教育センター	これまでの授業で扱った問題に関する小レポートを準備し、討論できる。	発表、討論、質問、生産的な議論
9	12/2(金)	2	261	水槽の中の脳	鈴木 生郎	教育センター	外界に関する懐疑論を正確に理解し、論点を把握することができる。	外界、知覚、根源的な懐疑、水槽の中の脳
10	12/9(金)	2	261	過去の自分と現在の自分	鈴木 生郎	教育センター	過去の自分と現在の自分が同一であることの根拠を考えることができる。	形而上学、同一性、自己、身体、脳、心理、思考実験
11	12/16(金)	2	261	自由と決定論	鈴木 生郎	教育センター	自由と決定論の対立に関する様々な立場を把握し、自分の考えをまとめられる。	自由、決定論、責任、両立論、非両立論
12	1/6(金)	2	261	道徳的な正しさ	鈴木 生郎	教育センター	功利主義の批判的検討を通して、道徳的に正しいあり方について考えられる。	道徳、規範倫理学、功利主義、権利、善悪
13	1/20(金)	2	261	遺伝子治療とエンハンスメント	鈴木 生郎	教育センター	遺伝子治療やエンハンスメント(能力増強)に関する道徳的問題を理解できる。	応用倫理学、遺伝子治療、エンハンスメント
14	1/27(金)	2	261	意味ある人生を生きる	鈴木 生郎	教育センター	意味ある人生についての二つの対立する見解を理解し、評価できる。	人生の意味、幸福、欲求、主観説、客観説
15	1/27(金)	5	261	ディスカッション(2)	鈴木 生郎	教育センター	授業後半で扱った哲学的問題について、小レポートを準備し、討論できる。	発表、討論、質問、生産的な議論

教育グランドデザインとの関連: 1, 3, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 最終レポート40%, 毎回の小試験20%, 小レポート: 40%

教科書: スティーブン・ロー (2013)『考える力をつける哲学問題集』、中山元訳、筑摩書房

参考書: 授業内で指示します。